# 新年のご挨拶

みなさん明けましておめでとうございます。
世界がコロナ禍に見舞われてから、今年が三度目の新年を迎えることとなりました。　そして今、まさにコロナ第６波が日本を襲い、第5波に続き、我々医療従事者にとってはさらに正念場が続くと思われます。
ワクチン接種が始まる前のコロナ禍において多くの病院、高齢者施設でクラスターが発生する事態になりましたが、当院でも同様の事態に見舞われ、本当に地域の皆様方や患者様に多大の御心配と御迷惑をおかけしました。これに対する反省を原点に、昨年は全職員が地域のコロナ対策医療に一丸となって取り組む決意を新たに強固にし、県、大津市の要請に従い、コロナ病棟の開設、発熱者外来の推進、コロナワクチン接種のセンター的役割の推進等、懸命に取り組んで参りました。
この取り組みはコロナ禍が終息するまで続けて参ります。
今年は寅年、“虎穴に入らずんば虎児を得ず”ということわざがありますが、私達BOH職員は、もっとも大切なこの地域の皆様の健康を守るため、先頭に立ってこのコロナ禍と闘ってまいります。
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

医療法人弘英会　琵琶湖大橋病院
理事長
院　長　小椋　英司